

# 二松学舎大学公開講座<九段>

TOKYO  
 テーマ「学んで歩こう 江戸の街 ～体験ツアー付き～」

今年度も、体験ツアー付き九段キャンパス公開講座を開催します。教室での講義に加え、内容に即した体験ツアーを実施。講義で学び身につけた知識を、体験ツアーでさらに深めてください。(体験ツアーのみの参加はできません。希望者多数の場合は抽選とさせていただきます。)

## 講座① 文学関係

定員：120名 ※体験ツアーはそのうち20名様

※ツアー参加者は、保険料500円が必要です

日程	時間	題目	会場	講師
3月5日 (火)	9:00～10:30	小説と映画のなかの江戸・東京	九段1号館 201教室	江藤 茂博 教授
	11:00～12:30	儒教と昌平坂学問所		町 泉寿郎 教授
	14:00～16:30	体験ツアー	神田明神、湯島聖堂	

**3月5日(火)**  
**小説と映画のなかの江戸・東京**  
**江藤 茂博 教授**

ここでは、よく知られた小説や映画の場面をご紹介させていただきながら、江戸・東京という都市空間について学ぶこととします。具体的には、夏目漱石や芥川龍之介らも含む作家たちが描き込んだ江戸や東京、また戦後の日本映画が撮り込んだ江戸や東京、あるいは造り込んだ江戸や東京、そうした空間を言語及び映像表現から読み取り、実際の空間と重ねながら、皆さんと教室のなかで江戸・東京を歩いてみましょう。

**3月5日(火)**  
**儒教と昌平坂学問所**  
**町 泉寿郎 教授**

財団法人斯文会が管理する史蹟湯島聖堂は、日本の儒教にとって、また二松学舎の学祖三島中洲にとって由緒深い施設です。この場所は孔子祭祀の聖堂を起源とし(1694)、寛政期の官立化(1799昌平坂学問所)を経て、諸藩遊学生を収容する書生寮が設けられ、三島中洲も幕末にここに学びました。維新後、聖堂と学問所は数奇な変遷を辿りつつ衰微し、この間に三島中洲は東京大学と斯文学会に出講しました。日露戦後に聖堂施設で孔子祭祀が復活し、第一次大戦後に中国古典関係団体を統合して斯文会となります。湯島聖堂の歴史は近代儒教の再編と変容を示す点においてユニークな意義を持っています。

**3月5日(火)**  
**神田明神、湯島聖堂**

湯島聖堂 ⇒ 神田明神

## 講座② 国際政治関係

定員：120名 ※体験ツアーはそのうち20名様

※ツアー参加者は、保険料500円が必要です

日程	時間	題目	会場	講師
3月20日 (水)	9:00～10:30	現代における親子関係成立の法的問題 —嫡出推定制度及び生殖補助医療の場合を中心に—	九段1号館 201教室	土屋 茂 教授
	11:00～12:30	企業の社会的責任と内部統制システム		高岸 直樹 准教授
	14:00～16:30	体験ツアー	憲政記念館、東京家庭裁判所	

**3月20日(水)**  
**現代における親子関係成立の法的問題  
—嫡出推定制度及び生殖補助医療の場合を中心に—**  
**土屋 茂 教授**

親子関係の法的成立(実親子関係確定法理)に関する現行法上のルール(母子関係→分娩、父子関係→嫡出推定制度・認知制度)を説明し、民法が考えられていなかった生殖補助医療(体外受精・人工授精)により生まれた子の法律上の親(母→体外受精の場合=依頼者・卵子提供者・分娩者のいずれが法律上の母となるべきか、父→人工授精の場合=依頼者・精子提供者のいずれが法律上の父となるべきか)はどれが良いかを考えます。

**3月20日(水)**  
**企業の社会的責任と内部統制システム**  
**高岸 直樹 准教授**

昨今、企業の社会的責任とコーポレートガバナンスが注目されています。企業は中長期的な企業価値の向上を目指した経営を行っていますが、企業が社会の一員として責任を果たすためには、企業活動がさまざまな利害関係者に大きな影響を与えることを経営者は意識しなければなりません。そこで、企業の意思決定にあたっては、これら利害関係者との対話を通じ、利害関係者の関心に配慮することが必要です。この講義では、企業の社会的責任とコーポレートガバナンスとの関係について、近時の事例の分析とともに解説します。

**3月20日(水)**  
**憲政記念館、東京家庭裁判所**

憲政記念館 ⇒ 東京家庭裁判所

## 受講手続き

### 1) 講座を予約する

プリントアウトした申込書に、①受講を希望する講座番号および体験ツアー希望の有無 ②氏名(ふりがな) ③住所 ④生年月日・年齢・性別 ⑤連絡先電話番号もしくはE-mailアドレスをご記入のうえ、封書にてお申し込みください。(申込書の代わりにお手持ちの便箋などに必要事項をご記入のうえ、お申し込みいただいても結構です。)

**なお、個人情報漏えい防止のため、E-mail でのお申し込みは、ご遠慮ください。**

申し込み先、締め切りは以下の通りです。

○宛先 〒102-8336 東京都千代田区三番町6-16  
二松学舎大学広報課 九段キャンパス公開講座係 行

○申し込み締め切り **2月22日(金) 必着**

**※体験ツアーのお申し込みが多数の場合は、抽選となります。結果は、受講証(結果をお知らせするご案内)をご確認ください。**

### 2) 受講証(結果をお知らせするご案内)が届く

事務処理が終わり次第、結果をお知らせするご案内をお送りいたします。

### 3) 講座に出席する

各講座に出席の際は、必ず受講証をご持参ください。

**※お申込みいただいた際の個人情報は、公開講座および広報課からのご案内以外には 使用いたしません。**

### 会場案内

- 地下鉄 東西線・半蔵門線・新宿線「九段下」駅下車、2番出口より徒歩8分
- JR「市ヶ谷」「飯田橋」駅下車、徒歩15分



### お問い合わせ先



## 二松学舎大学

広報課

〒102-8336 東京都千代田区三番町6-16

電話: 03-3261-1292(直通)

Eメール: k-koho@nishogakusha-u.ac.jp

## キリトリ

### ◆お申し込み書 (プリントアウトしてご記入ください)

#### 1 受講を希望する講座

受講を希望される講座欄に○をつけてください。体験ツアー希望の方は、下段の体験ツアー欄にも○をつけてください。

**※ツアーのみの参加はできません。**

**※ツアー参加ご希望の方は、該当講座どちらも(1・2限)出席が必要です。**

講座① 文学関係 江藤講師  
(1時限目)

講座① 文学関係 町講師  
(2時限目)

講座① 体験ツアー希望  
**※定員20名。多数の場合抽選。**

講座② 政経関係 土屋講師  
(1時限目)

講座② 政経関係 高岸講師  
(2時限目)

講座② 体験ツアー希望  
**※定員20名。多数の場合抽選。**

#### 2 氏名(ふりがな)

#### 3 住所

#### 4 生年月日・年齢・性別

大・昭・平      年      月      日      歳      男・女

#### 5 ご連絡先

ご自宅電話・携帯電話

E-mail アドレス